

TERZO

マルチサイクルキャリア（3台積み） 取扱説明書

この度は、TERZO 製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
正しくお使い頂く為に、取扱説明書を良くお読みください。
この取扱説明書はなくさないよう、大事に保管しておいてください。

- お客様へお願い** ……この取扱説明書とご購入時のレシートは、大切に保管しておいてください。
又、この商品を貸したり譲ったりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。
- 取付店様へお願い** ……この取扱説明書は、取り付け後必ずお客様へお渡しください。

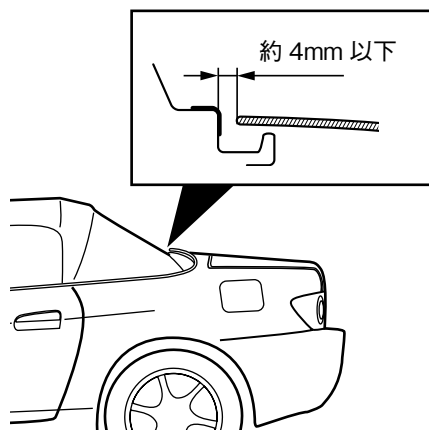
※この本文中の **△注意** マークと **△警告** マークは、
取り付け上に関する重要な注意事項です。
安全かつ確実に作業して頂く為、必ず厳守してください。

△警告 ……誤った使用をした際に人体に危害が生じる可能性があるもの

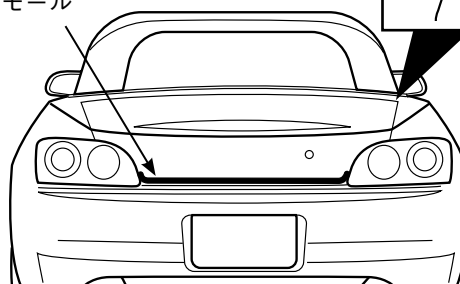
△注意 ……誤った使用をした際に物品に破損や故障が生じる可能性があるもの

- 本製品の適用及び、積載可能台数につきましては、車種別適用表をご参照ください。
- スポイラー付車の場合、スポイラーの形状により取り付けできない場合があります。
- TERZO 車種別適用表にて適用可能と記載されている車種でも、下記のように各車体の個体差（バラツキ）によっては、本製品を取り付ける際に、TP3035（ハッチハガー）をご使用頂かないと装着できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ① トランクとボディのクリアランスが4mm 以上ない車両
- ② トランクの下記のフチの部分にカバーやモールのついている車両



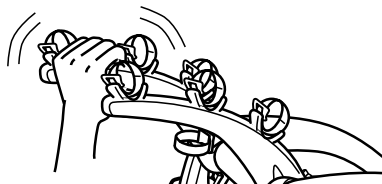
モール



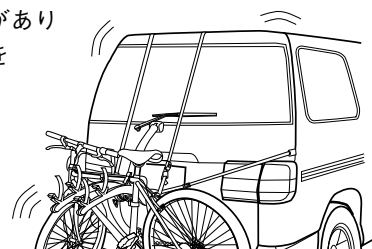
使用上の注意

△警告

- 走行前及び、走行後には必ず、ストラップ、ノブ類のゆるみがないか、点検及び増し締めを行ない、ガタツキがない事を確認してください。
ガタツキのあるまま走行すると、脱落の危険があります。
必ず走行前にストラップ、ノブ類のゆるみがないか点検し、ゆるみがある場合は、増し締めを行なってください。

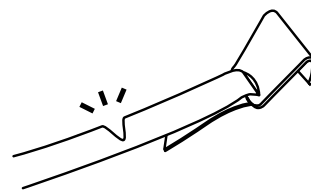


- キャリア装着時、最高速度は法定速度以下におさえ、急旋回、急ハンドル、急発進、急ブレーキを避け、運転には充分ご注意ください。特に急カーブや悪路、強い風、向い風を受けるような場合は、運転特性を損なう事がありますので、スピードを充分おさえ走行してください。



⚠ 警告

- ストラップは消耗品です。以下のような状態が見られる場合、ベルトの使用を中止し、新品と交換してください。自転車落下等の原因となります。
 - ・ストラップの表面が滑らかでなく、ケバ立ちが見られる場合。
 - ・ストラップにキズ、損傷がある場合。
 - ・ストラップの縫い糸がほどけたり、切れたりしている場合。
 - ・ストラップの色が退色し、薄くなった場合。
 - ・ストラップ部分に損傷、変形、サビ等のある場合。



⚠ 注意

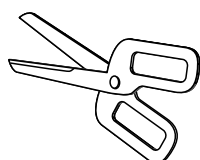
- キャリアへの最大積載量は約 45kg です。但し車種別適用表におきまして、自転車 1 台のみ積載可能とされている車種につきましては約 15kg までを目安として自転車を積載してください。
- 自転車の種類によっては積載台数を満たせない場合があります。
- キャリアによる車体及び自転車の破損につきまして、弊社は一切責任を負いかねますので取り扱いには充分ご注意ください。
- キャリア装着時には、悪路等において過度な運転をすると車体に変形する恐れがありますので、絶対に過度な運転はしないでください。悪路走行時はスピードを充分おさえて、ゆっくり走行してください。
- キャリア装着時車両を後退させる際には積載物のスペースを考慮し、障害物等に充分ご注意ください。特に車庫入れの際は、車輪止め等に頼らず、必ず目視で後方スペースを確認しながら後退してください。
- キャリア装着時には、洗車機での洗車はできません。洗車機での洗車は、リアトランク等の変形、トランク内水入り、その他が起こる場合があります。
- キャリア装着時、トランクの開閉は行なわないでください。車体の変形、損傷につながる恐れがあります。(トランク等を開ける際は必ずキャリアを外してから行なってください。)
- 自転車の積み降ろしは、平らな場所を確保して行なってください。雪上等の滑りやすい場所での積み降ろしは、特に注意して行なってください。
- 車両の全長×1.1倍を出さないように取り付け及び積載してください。
- 自転車の種類(形状)又は、自転車の積載の仕方によっては、ナンバープレート等が隠れてしまったり、車両の幅よりはみ出してしまう場合がありますので、あらかじめご了承ください。(道路交通法を守ってご使用ください。)
- 車種によっては、キャリアを取り付けるとリアワイパーを使用できなくなる場合があります。

メンテナンスについて

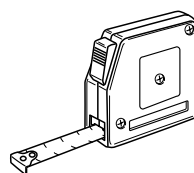
- キャリアは防錆性に優れていますが、長くお使い頂く為に、メンテナンスを行なってください。
- キャリアの塗装及び、コーティングにキズ等付きましたら、錆びの発生の原因となりますので、タッチペイント等でキズ等を修正してください。
- 汚れを拭き取る場合は、中性洗剤を使用して柔らかい布か、スポンジで拭き取ってください。尚、レザーワックス、タイヤワックス及び、シンナー等、有機溶剤は使用しないでください。
- ノブ類はときどき動かしてください。長時間放置しますと、異物等の付着により、動かなくなる場合があります。
- キャリアを外して保管する場合は、泥、汚れ等を落とし、水気のない場所に保管してください。

必要工具

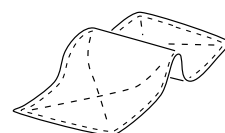
● はさみ



● メジャー



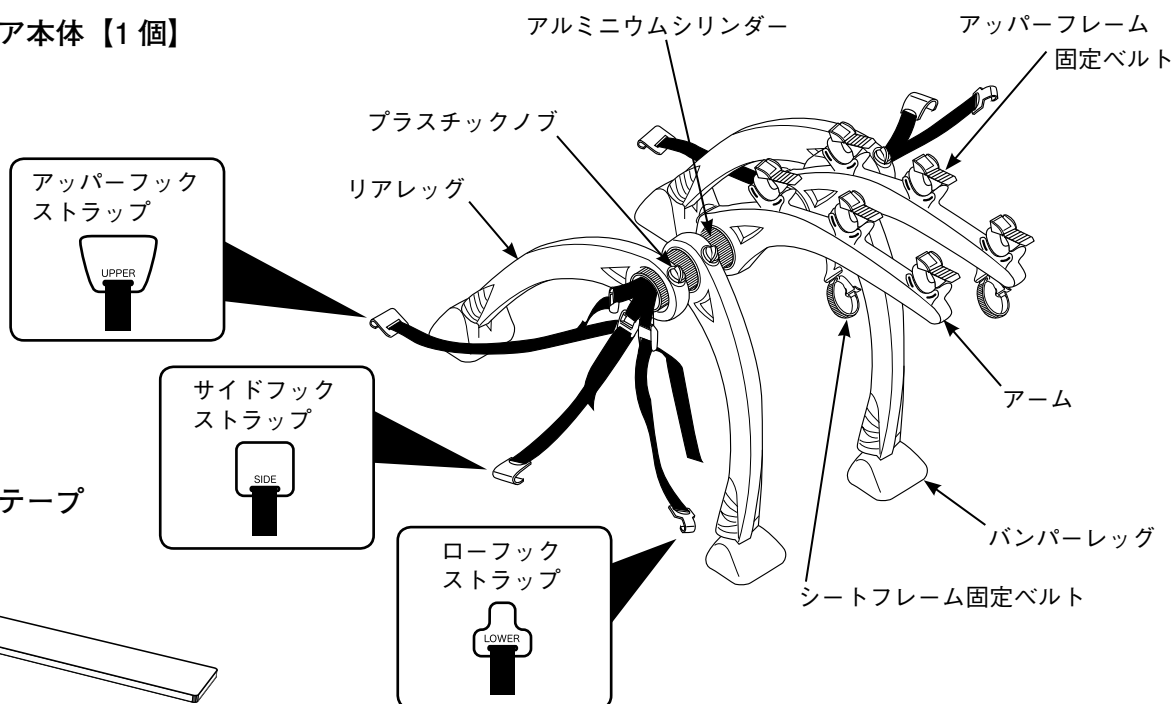
● ウェス



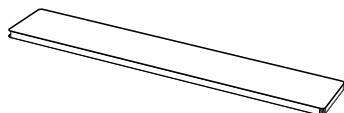
内 容 品

※ 梱包品が全部揃っている事を確認してください。足りない場合は、お買い上げの 販売店にご連絡ください。

① キャリア本体 【1 個】



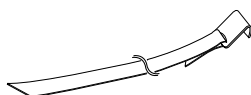
② ガードテープ 【2 枚】



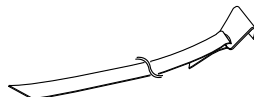
※ 部品を紛失した場合又は、破損してしまった場合は、下記の TP 品番で取り寄せできますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

尚、下記 TP 品番に表示されております価格は、全て税抜き価格です。

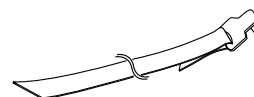
- アッパーフックストラップ
【TP2297 : ¥600 (1 本)】



- サイドフックストラップ
【TP10828 : ¥600 (1 本)】



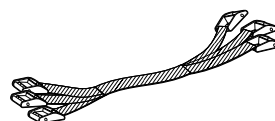
- ローフックストラップ
【TP10848 : ¥600 (1 本)】



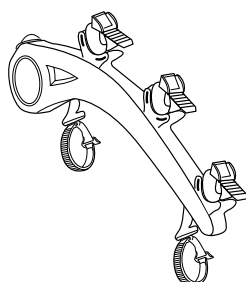
- プラスチックノブ
【TP10980 : ¥100 (1 個)】



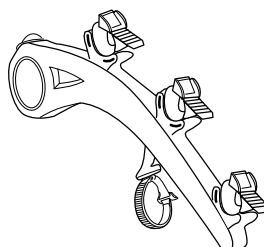
- メインストラップ
【TP10683 : ¥5,000 (1 本)】



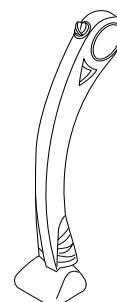
- アーム
(シートフレーム固定ベルト 2 本付き)
【TP3041BA: ¥3,000 (黒 /1 本)】
【TP3041GA: ¥3,000 (グレー /1 本)】



- アーム
(シートフレーム固定ベルト 1 本付き)
【TP3041BB: ¥3,000 (黒 /1 本)】
【TP3041GB: ¥3,000 (グレー /1 本)】



- リアレグ／バンパーレッグ
【TP3044BK: ¥3,000 (黒 /1 本)】
【TP3044G: ¥3,000 (グレー /1 本)】



作業を始める前に…

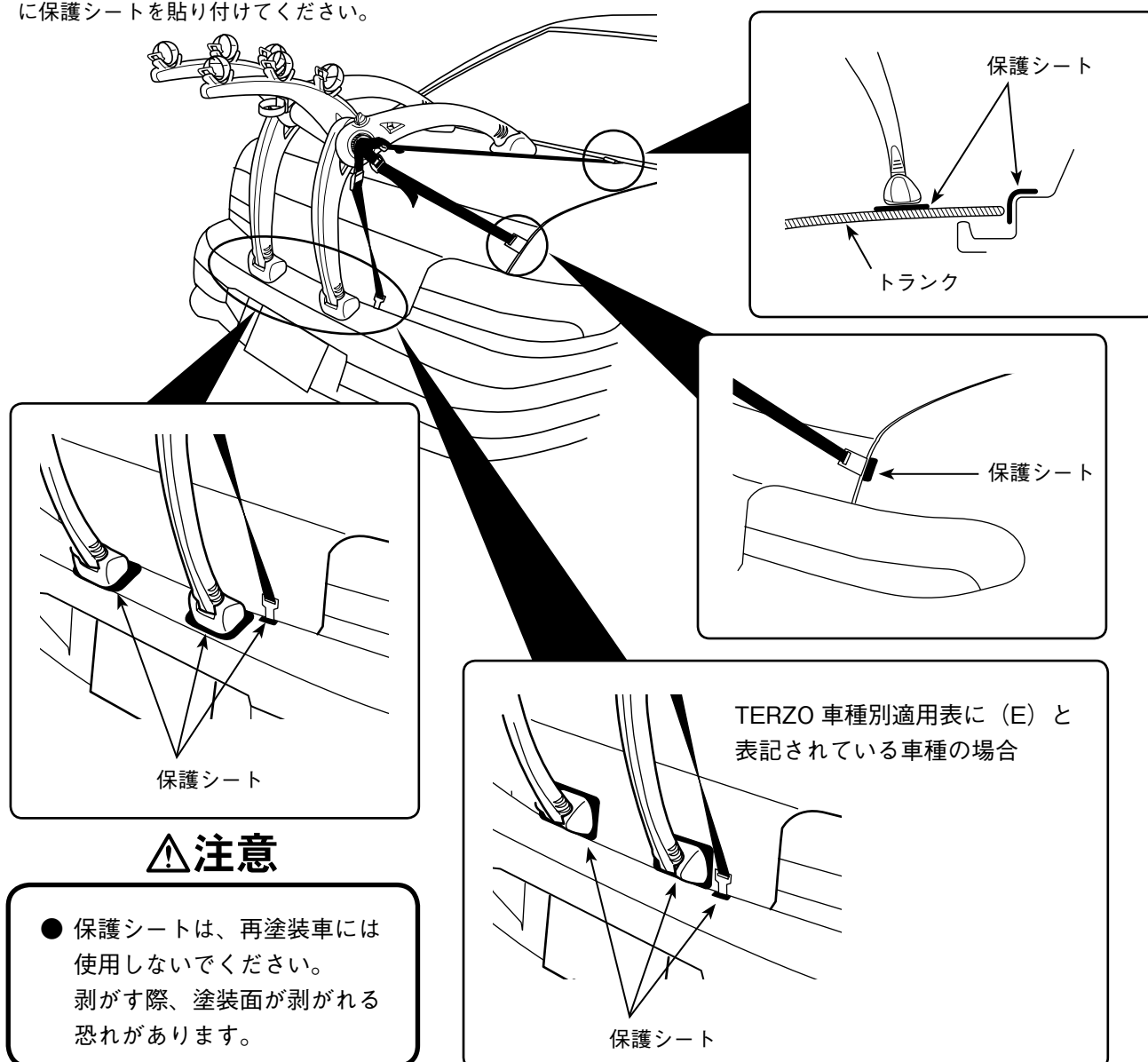
- 車両は、ギアをニュートラル又はパーキングポジションにし、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させて、キー（鍵）を抜いてください。
- 作業は平らな場所で、十分なスペースと安全を確保して行なってください。
- 作業の前に、必ずトランク等の汚れ、ほこり等をきれいに拭き取ってください。そのままキャリアを取り付けると、トランク等にキズが付く場合がありますので、ご注意ください。
- 作業の前に、車両に付属している車両取扱説明書等で、車両側の部品名等を確認してください。
- 作業の際に、キャリア等で車体にキズが付けられないよう充分にご注意ください。
- ストラップ、ノブ類の締め付けは、確実に行なってください。
- 作業は、必ず2人以上で行なってください。

注 1) 本取扱説明書中のイラストは、取り付け作業をするうえで各部品及び各部分の特徴を強調する為に、実際の形状と異なる場合があります。

別売りの保護シート（品番：EA19）をご使用頂くと、車両のキズ防止に役立ちます。

TERZO 車種別適用表の適用可否欄に（E）と表記されているか確認し、バンパーレグの該当する場所へ保護シートを貼り付けてください。

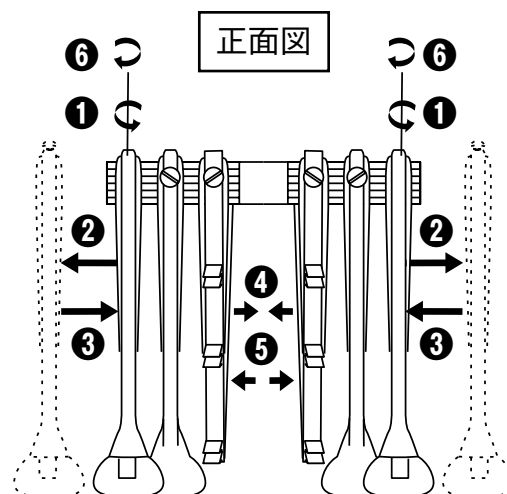
アップパーフック、サイドフック、ローフックを取り付ける下図の部分及び、リアレグ、バンパーレグをのせる部分に保護シートを貼り付けてください。



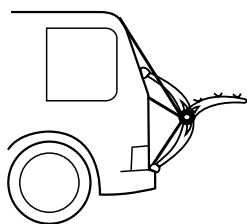
【1】 取り付け前の準備

[1] リアレッグ及び、アーム調節方法

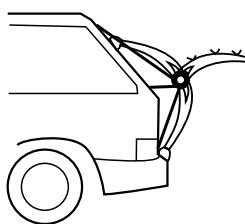
- ① リアレッグ及び、アームのノブをゆるめてください。
- ② リアレッグを一旦外し角度を調整してください。
- ③ 位置を決めリアレッグをアルミニウムシリンダーへ戻してください。
- ④ アームをアルミニウムシリンダーのミゾのない部分までスライドさせて、角度を調整してください。
- ⑤ 位置を決めアームをアルミニウムシリンダーのミゾに戻してください。
- ⑥ ①でゆるめたリアレッグとアームのノブを締め付け固定してください。



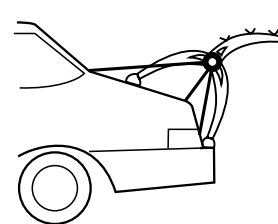
1BOX / ミニバン
タイプの場合



ワゴン / ハッチバック
タイプの場合

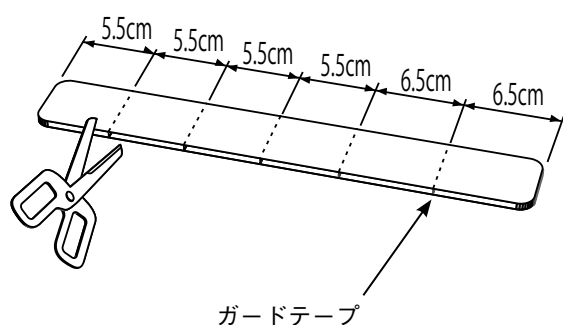


セダン / クーペ
タイプの場合



[2] ガードテープの切り取り

ガードテープ（部品②）を1枚、下図の寸法に切り取ってください。
（本作業で切り取るガードテープは1枚です。）



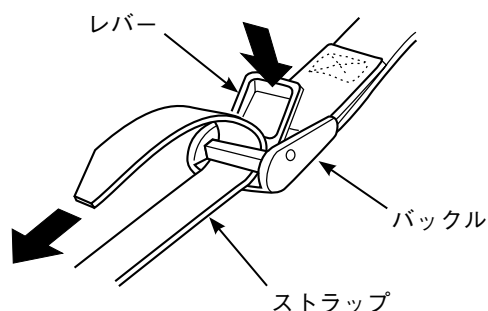
ガードテープ

⚠ 注意

- 保護シートは、再塗装車には使用しないでください。剥がす際、塗装面が剥がれる恐れがあります。

[3] ストラップの確認

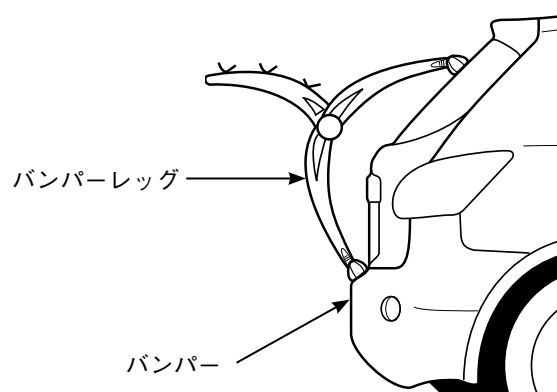
ストラップがバックルの下から通っている事を確認してください。
ストラップをバックルに通す際及び、ストラップを引っ張る際は、バックルのレバーを押しながらストラップを引っ張ってください。



【2】 キャリアの取り付け

【1】 バンパーレッグのセット

バンパーレッグをバンパーの上にのせてください。

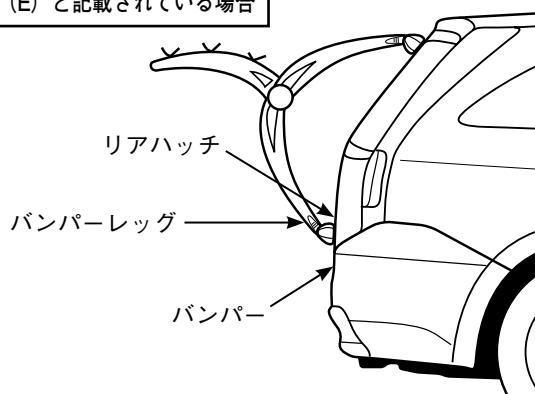


- TERZO 車種別適用表に (E) 又は (F) と表記されている車種につきましては、下図の位置にバンパーレッグをセットしてください。

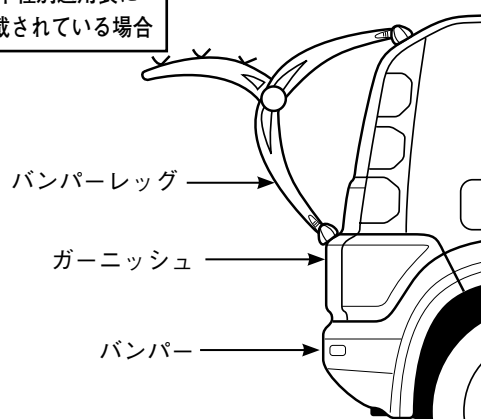
(E) バンパーレッグをリアハッチ下部又は、トランク下部にセットしてください。

(F) バンパーレッグをガーニッシュの上側にセットしてください。

TERZO 車種別適用表に
(E) と記載されている場合

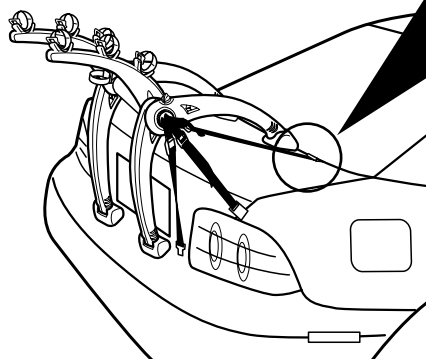


TERZO 車種別適用表に
(F) と記載されている場合

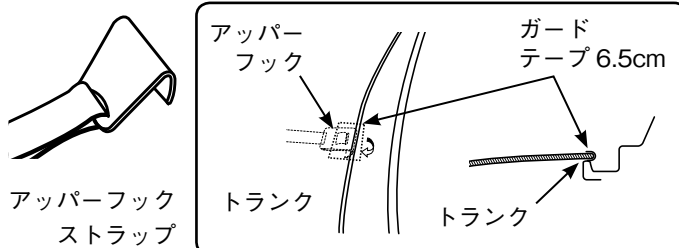


【2】 ストラップの取り付け

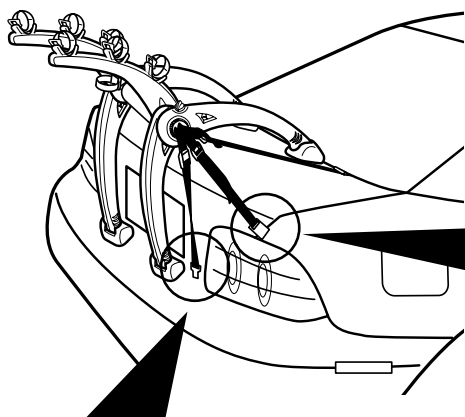
図の通りフックを取り付ける部分に切り取ったガードテープを貼り付けて、それぞれのフックを各位置に取り付けてください。



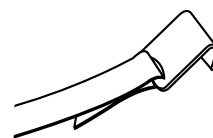
【1】 - 【2】 ガードテープの切り取りで 6.5cm に切り取ったガードテープを下図の位置に貼り付けアップーフックストラップを取り付けてください。



アップーフックは、必ずヒンジ部分で支えられている箇所に取り付けてください。窓ガラス、支えのない樹脂部分等には決して取り付けないでください。



【1】 - 【2】 ガードテープの
切り取り で 5.5cm に切り
取ったガードテープを下図の
位置に貼り付けサイドフック
ストラップをトランクの側面
部に取り付けてください。

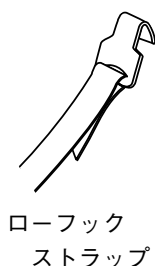


サイドフックストラップ

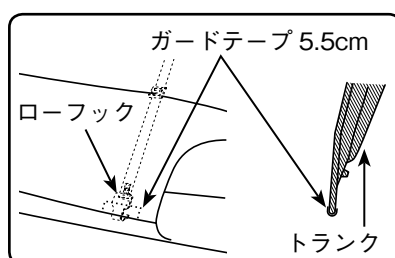
2

【1】 - 【2】 ガードテープの切り取りで 5.5cm に
切り取ったガードテープを下図の位置に貼り付け
ローフックストラップを取り付けてください。

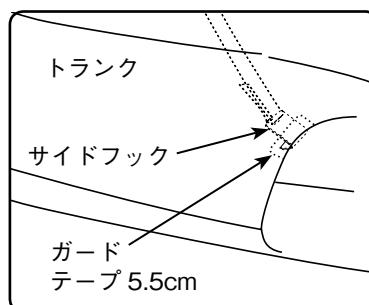
3



ローフック
ストラップ



車両によっては、ローフックストラップを横から
取り付けトランク底部までスライドさせて取り付
ける場合もあります。



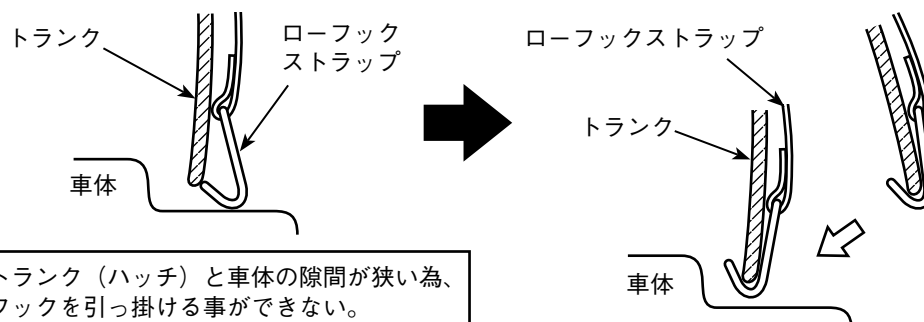
1BOX タイプ及びミニバンタ
イプの車両はサイドフックが
アルミニウムシリンダーと直
線と並んでいる事を確認して
ください。

⚠ 注意

- 全てのストラップを均等に締め付け、ゆるみをなくしてください。
ストラップがぴんと張ったらキャリア本体をゆすって、ガタツキ等なくしっかりと
固定されているか点検し、必要であれば締め付け直してください。
- ガードテープが剥がれたり、摩擦等により擦り切れてしまった場合は、別売の保護
シート（品番：EA19）のご使用をお勧め致します。

👉 アドバイス

- 車体とトランク（ハッチ）との隙間が狭い場合は、トランク（ハッチ）を開けて
サイドフックストラップ及び、ローフックストラップを引っ掛け、そのまま閉め
て取り付けます。又、車種によっては、別売のハッチハガーを使用する場合も
ありますので、車種別適用表にてご確認ください。



トランク（ハッチ）と車体の隙間が狭い為、
フックを引っ掛ける事ができない。

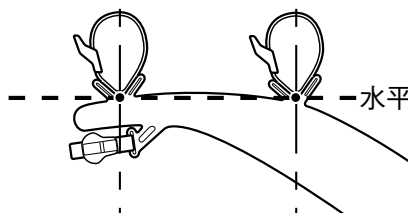
[3] アームの角度の調整

キャリアをしっかりと固定したら、アームの角度を図のように適正な位置に調整してください。

警告

- 本作業を怠り不適切な取付角度で自転車を積載するとキャリアの破損及び、自転車の脱落につながる恐れがありますのでご注意ください。不適切な使用方法での破損、及び交通事故等に関しましては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

1 番外側の取付部と 2 番目の取付部を結ぶ線が、地面と水平になるように調整してください。

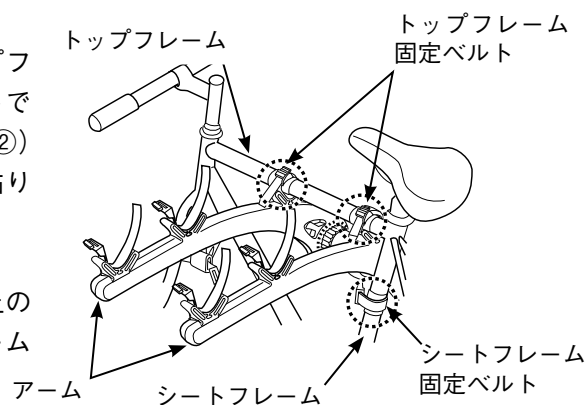


[4] 自転車積載前の準備

自転車はアーム上部のトップフレーム固定ベルトでトップフレームを固定し、アーム下部のシートフレーム固定ベルトでシートフレームを固定しますので、ガードテープ（部品②）をトップフレーム固定ベルトが当たる箇所に図のように貼り付けてから、下記の手順で作業を行なってください。

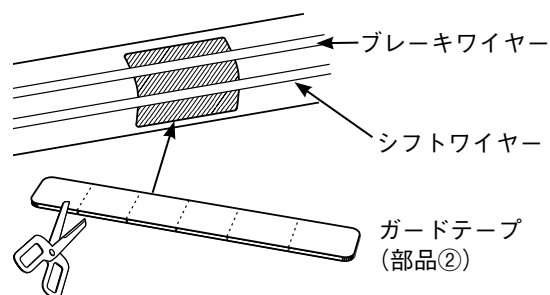
又、固定ベルトはφ 65mm まで取り付け可能です。

トップフレーム及び、シートフレームの直径が 65mm 以上の自転車は取り付けできませんので、積載する前に各フレームのサイズをご確認ください。

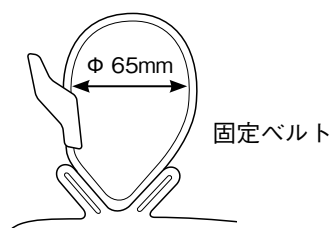


ブレーキワイヤー、シフトワイヤーの下にガードテープを貼り付けてください。

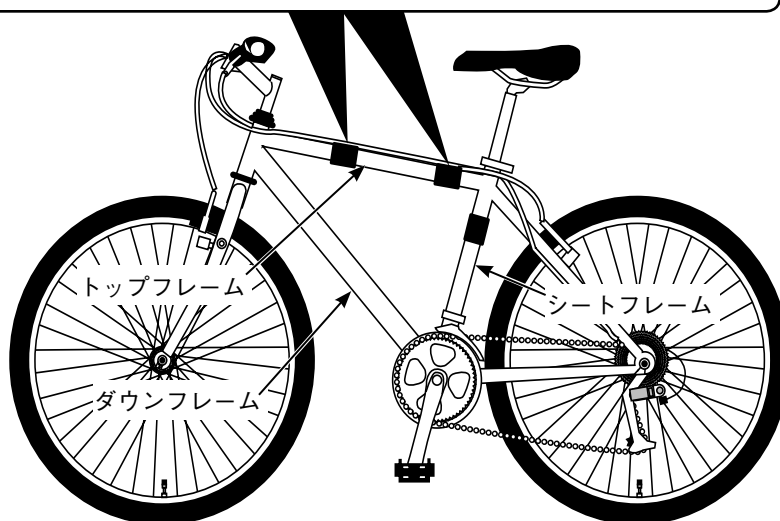
※ ガードテープが剥がれたり、摩擦等により擦り切れてしまった場合は、別売の保護シート（品番：EA19）のご使用をお勧め致します。



取付可能フレームサイズ



固定ベルトはφ 65mm まで取り付け可能です。
トップフレーム及び、シートフレームの直径が 65mm 以上の自転車は取り付けできません。



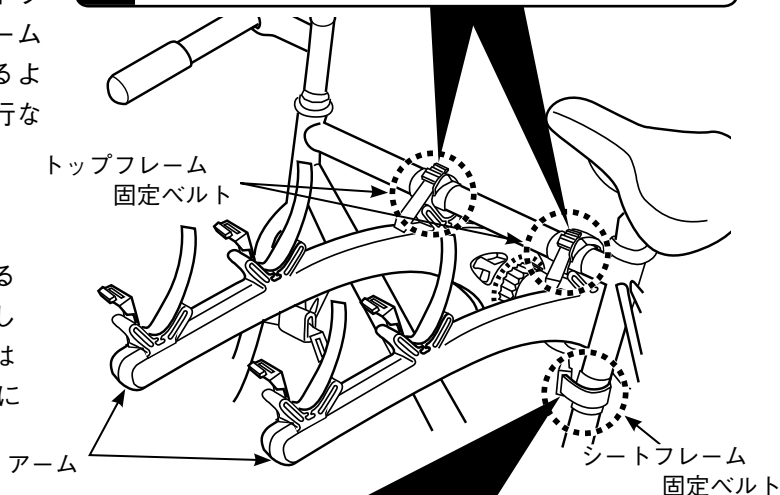
[5] 自転車の積載と固定方法

1 2 の順でトップフレームとシートフレームを固定してください。シートフレーム固定ベルトでダウンフレームを固定するような、取り付けは危険ですので、絶対に行わないでください。

積載した自転車が、確実に固定されているか確認してください。固定ベルトで固定しても自転車が大きく揺れ、不安定な場合は別売のベルト（品番：EM1）等でアームにしっかりと固定してください。

1

トップフレーム固定ベルトで、トップフレームを固定してください。

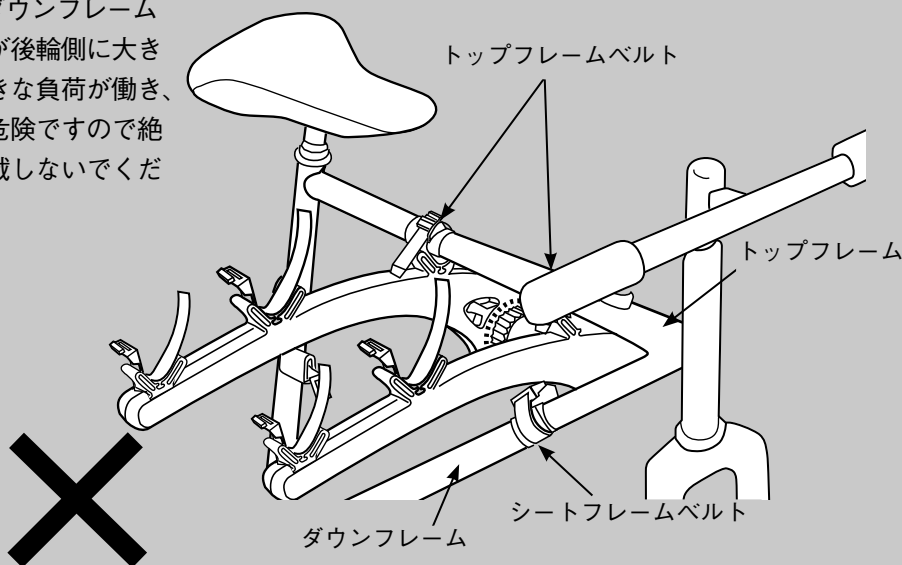


2

シートフレーム固定ベルトで、シートフレームを固定してください。

⚠ 警告

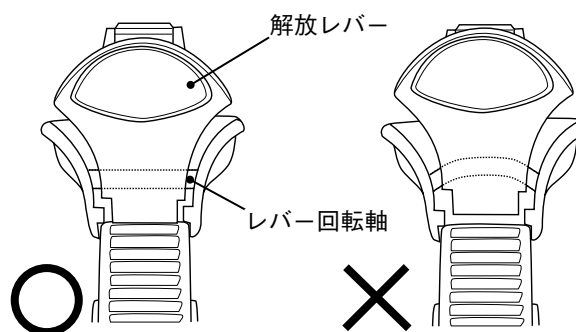
- シートフレームベルトでダウンフレームを固定すると自転車自体が後輪側に大きく傾き、アーム部分に大きな負荷が働き、破損する恐れがあり大変危険ですので絶対に図のような方法で積載しないでください。



⚠ 注意

- 自転車の種類によっては、適用表に明記されている積載可能台数を積載できない場合があります。
- 固定ベルトのレバー回転軸に変形が見られ、自転車をしっかりと固定できない場合は使用を中止し、アームを新品に交換してご使用ください。
破損したまま自転車を積載し走行すると、脱落の恐れがあります。

固定ベルト

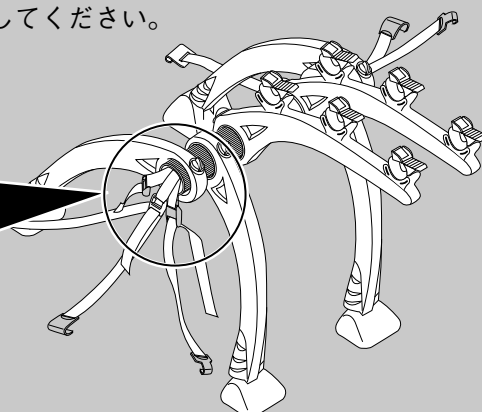
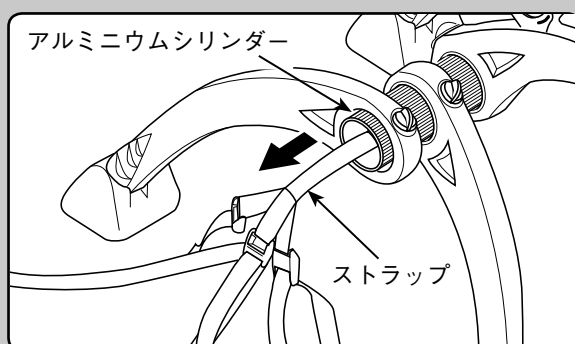


【3】 自転車積載後の確認及び、注意

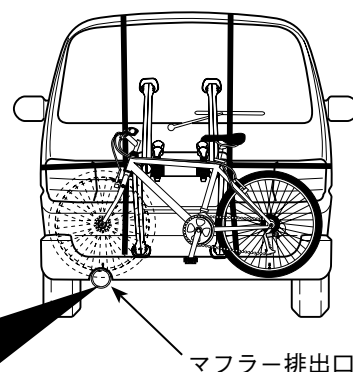


警告

- 自転車を積載した状態で、更に各ストラップを必ず増し締めしてください。
各ストラップにゆるみがある状態で走行すると、ストラップに摩耗による切れが発生し、自転車が脱落する危険があります。
- 使用期間中は以下の間隔で取り付けの状態を点検してください。
 - ・ 最初の使用開始後 30 分又は約 50km 走行後、その後は約 300km 走行毎に行なってください。
 - ・ 路面の状態が悪い場合は、点検の間隔を短くしてください。
 - ・ 自転車がガタつく場合は、直ちに点検してください。
- 自転車を積載する際には必ずストラップをアルミニウムシリンダーから一旦全て引出し、ストラップ全体に摩耗や切れがない事を確認してください。
摩耗や切れが発生している場合は、使用を中止し、新品と交換してください。

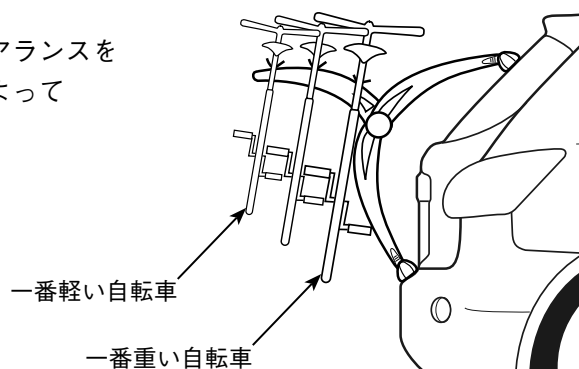


- 積載した自転車とマフラーの排出口は、必ず 40cm 以上離してください。自転車のフロント側をマフラー排出口の方向へ向けて積載し、ハンドルを一杯に切った状態で 40cm 以上離れていない場合は必ずタイヤを取り外してください。
自転車と排出口が近いと排気熱により、自転車や車両が変色又は、変形したり、場合によっては自転車のタイヤがパンクしてしまう事がありますので、ご注意ください。
排気熱での、自転車や車両の変色や変形等につきましては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



自転車とマフラー排出口が近く、自転車や車両の変色や変形につながる恐れがある為、フロントタイヤを取り外して積載してください。

- 自転車が車に干渉しない事を確認してください。干渉する場合はアームの角度を変える等して取り付け直してください。
- 自転車を積載する際には自転車と地面の間に必要なクリアランスを保ってください。クリアランスは車両、路面の状態等によって変わります。一般的に 30cm から 38cm 位が妥当です。
- 余ったストラップはバタつかないように、バックル付近に巻き付ける等して、しっかりと固定してください。
- 自転車を積載する際には、重量の重い自転車から、順に積載してください。(右図参照)

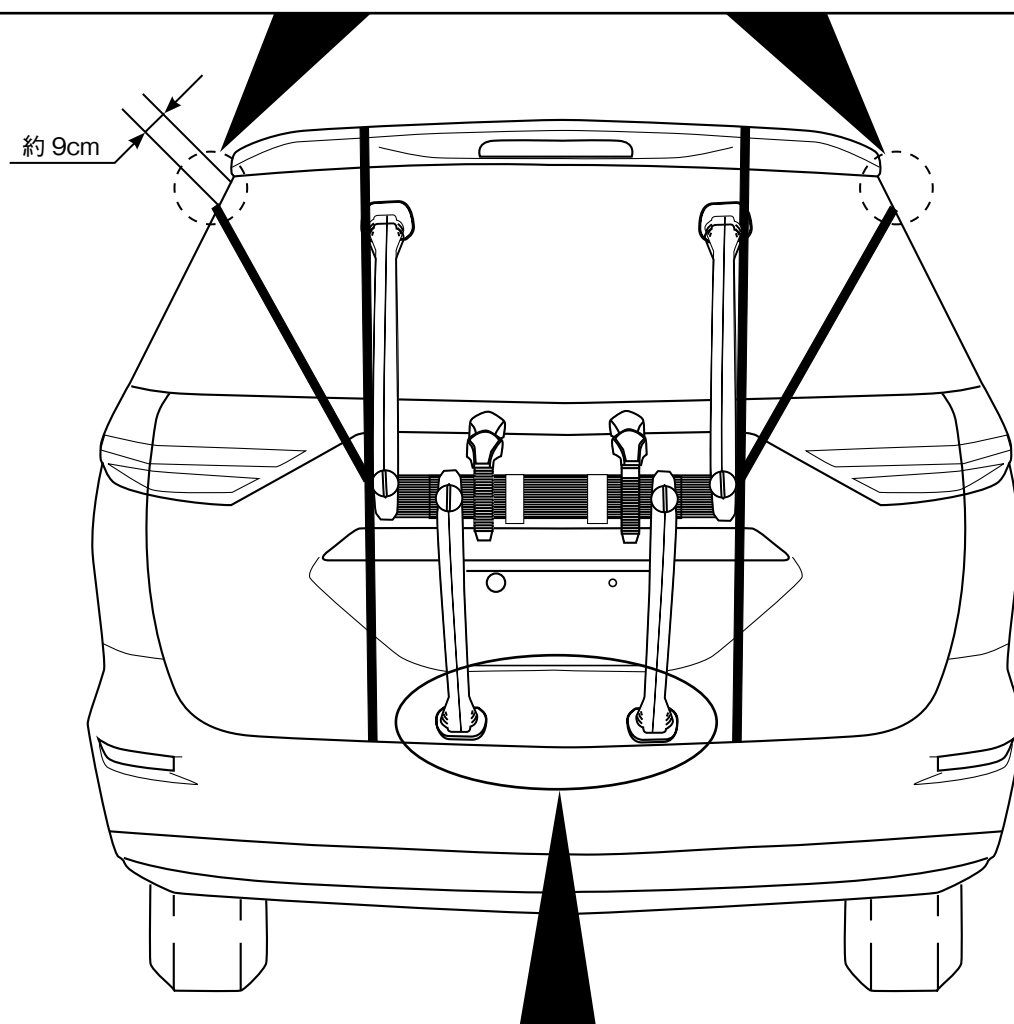
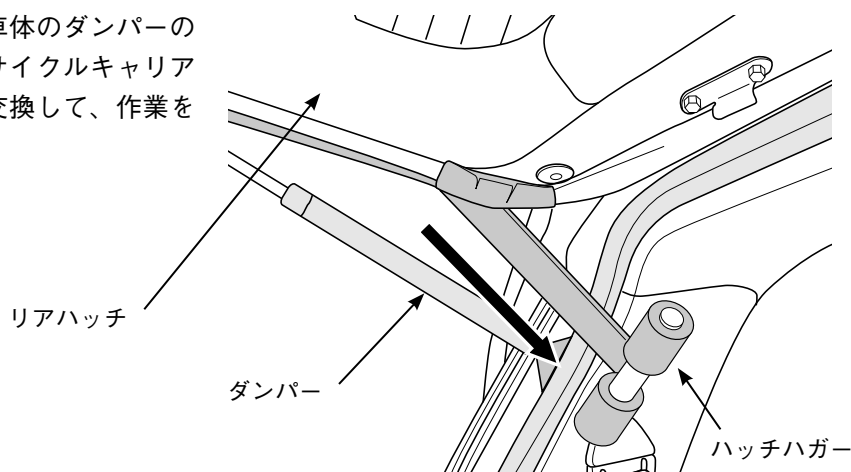


- 下記車種にマルチサイクルキャリアを取り付ける場合、サイドベルトを通す位置が、通常の装着方法とは異なりますので、下記の位置にベルトを通して取付作業を行ってください。

TOYOTA エスティマ／エスティマハイブリッド

年式	H18.1 ～	型式	ACR,GSR5# AHR2#
----	---------	----	--------------------

- ハッチハガーをリアハッチと車体のダンパーの間を通してセットし、マルチサイクルキャリアのサイドフックストラップと交換して、作業を行ってください。



バンパーレッグをリアハッチ下部にセットしてください。

⚠ 注意

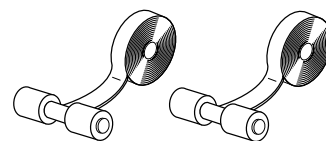
- 本車種は、リアスポイラーの強度が弱い為、自転車を1台以上積載しないでください。

TERZO オプションパーツ

価格：メーカー希望小売り価格【税抜き】

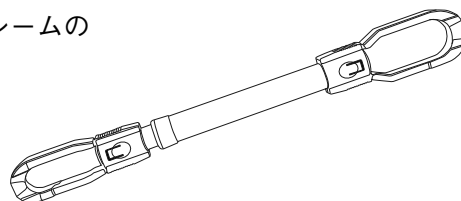
ハッチハガー／2 個入り【TP3035 ¥3,200】

トランク及び、リアハッチの形状により標準装備の取付フックが車体に取り付かない場合、アッパーフックストラップ、サイドフックストラップ又は、ローフックストラップと交換する事で取り付けできるようになります。



バイクビーム／1 個入り【EC-BB2 ¥5,800】

トップチューブのない自転車やフルサスペンション付の Y 型フレームの自転車を積載する際に自転車に取り付け使用します。



PIAA株式会社

お客様相談窓口

<http://www.piaa.co.jp>



0570-050-555

受付時間 10:00～12:00／13:00～17:00
(土・日・祝日を除く)